

○ 広報まえばし

MAEBASHI

特集 ~~18~~ 歳の決断

2016.07.01 No.1559

共愛学園高の生徒会長を経験した田中さん。人生の節目に立つ18歳の今、未来を自らの手で切り開きます。

若者は前橋で夢を描けるか

人生を左右する決断に挑む18歳。前橋を去る人もいれば、来る人もいます。それぞれの夢に向かい、人生

の階段を駆け上がる彼らを待つ世界。それを創るのは、かつて18歳だった私たち大人です。

特集
01

18 歳の 決断

私たちは、どこまでも行ける
このまちでなら。

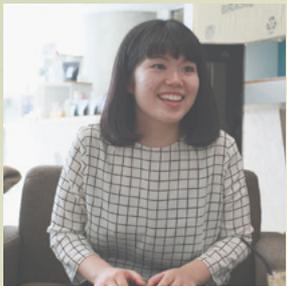
初めて人生の大きな決断をしたのはいつのことですか。大学進学、就職、結婚など、人生を振り返った時、ああ、あれが人生のターニングポイントだったなと思う決断が誰にもあるはずです。

問 市政発信課 ☎ 027-898-6642



18

- 1章 スタートライン
- 2章 選挙権
- 3章 創生プラン
- 終章 決断



子どもでもあり、大人でもある18歳。多くが高校卒業を迎えるのか、または就職するのか。自分の目標のため、故郷である前橋を離れるという決断をする人もいることであろう。成人を迎える前の未熟な彼らも、親や教師などの力を借りながら、自らの人生を大きく左右する決断に挑みます。なぜこれらの決断に迷うのでしょうか。子どもの時の決断や失敗の責任は、親にもあります。しかし、成人に近づくにつれ、自らの責任で人生の決断を行うことが、望むとも望まなくとも増えていきます。

働き始め、18歳で社会人となる若者たちもいます。私たちの前橋市は、新人である彼らをサポートし、育て、未来に希望を抱けるまちであるべきです。今回の特集では、初めて人生の決断を迫られる18歳にフォーカス。選挙権年齢引き下げで政治参加という新しい責任を担い、少子高齢社会の前橋創生の鍵となる18歳のリアルに、迫ります。

prologue 前橋創生の鍵 若者たちのリアル



本当に、本当にギリギリまで悩んで、毎日何をしても進路のことで頭がいっぱいでした。でも、決めたいんです、女優として生きるんだって。周りは就職や、進学。違う選択をすることに不安もありました。でも両親も私を信じてくれたから。

芝居や演劇をやるなら東京の方が、という考えもあると思います。でも、私は私。事務所に所属せず、フリーランスで自分らしい形を模索することになりました。有名人ではなくて、芝居で相手に影響を与えられる人になりたい。高校の時は、まち映画に出演しましたが、まずは過去の自分を越えることが目標かな。人生の分かれ道ですから。このまちでもやれる、成功をつかみ取ります。

女優・手島 実優さん 18歳

青柳町

多様な選択から描く未来図

現

在18歳の手島実優さん。勢多農林高在学中から、映画「グリモン

〜 DREAM OF FLYING CARJ」のヒロインを務めるなど、女優として活躍している。手島さんの決断は、高校卒業後も群馬を拠点に女優活動をしていくこと。自分を育てた前橋で暮らしながら、夢である女優としてのさらなる成功を目指す。前橋でもやれる。まだまだ、スタートラインだ。

強豪・前橋工業高野球部で甲子園を目指していた福本柁馬さんは卒業後、古市町一丁目のパナソニックESファシリテイエンジニアリングに就職。それから1年、工事の現場監督として、社会でもまれる忙しい毎日過ごしている。

18歳で迎える、自らの手で切り開く新しいスタートライン。目標を抱き、チャレンジする2人にインタビューを行った。

chapter1

18歳のスタートライン

高校生の時に野球をしていて、進学して野球を続けようとも思いません。ただ、進学するとなると、県外の大学かなと思っていました。でも、前橋に残ることにしたんです。

前橋は住みやすいまち。都会過ぎず、田舎過ぎず。適度に田舎って言うたらいいんですかね。市外の会社で就職するという選択肢もありましたが、それはほとんど考えませんでした。やっぱり住み慣れた前橋が好きだし、安心なんです。

現在の前橋には介護施設などが増えてきていて、若い人向けの施設が少ないと肌で感じています。やっぱり若者向けの施設もほしい。そういう声を、私たちの世代が上げていかなければいけないでしょうね。

現場監督・福本 柁馬さん 19歳

富士見町漆窪





ワカモノ記者

政治家への突撃インタビュー

まず話を聞いたのは、山本龍前橋市長。「会って、見て聞く。これに尽きると思います」と話します。前橋に暮らす全ての人が、ここに住んでいて良かったと思われる社会・都市をつくること。みんなが暮らしやすいな、幸せだなと思えるまちにするのが役割と語る市長。政治家というと、自分たちにはあまり関係のない人たちだと思っていましたが、市長の熱い気持ちに触れ、思いを改めました。

次に、前橋市議会を代表して、長沼順一議長に話を聞きました。「市民が参加している行事と一緒に参加し、困っていることなど、生の声を聞かせていただいています。そしてそれを自分たちの問題として議会で話し合っています」と語る議長。通学路の安全確保など市民の生活を改善したいとのこと。身近な問題をコツコツと粘り強く解決する姿勢がとても心強く感じられました。



chapter2

18歳の選挙権

18歳のリアルボイス

初 めての選挙・投票にのぞむ18歳。18歳は何をポイントに決断するのか。ここでは、本紙市民編集委員のワカモノ記者が、18歳の生の声をリポート。さらに、私たちの生活に身近な政治家として、市長と市議会議長に考えを聞いた。

日本の政治を決めるルーキー

18歳の社会での立場が大きく変わろうとしている。選挙年齢の引き下げが行われるからだ。7月10日(日)に行われる参議院議員選挙から、18歳以上が投票可能に。本市では、新たに約6,500人が有権者となり、前橋市、そして日本の方向性を決める存在に加わる。

少子高齢社会の日本で、なぜ、今選挙年齢が引き下げられるのだろうか。現在の日本は、20歳代の投票率がとりわけ低く、高齢者層の半分程度。これでは、将来を担う若年層に政策のしわ寄せが及んでも文句は言えない。不平不満を言っている世の中は変わらない。

たくさん意見がある中、議論を重ね、通った意見が世の中を動かす。それが民主主義。このプロセスを経て、若者から高齢者まで、それぞれが納得した形で政策を受け入れる。選挙はその入り口だ。

前回の参院選 年代別投票率 (平成25年7月実施)	
全体	52.61%
20代	33.37%
30代	43.78%
40代	51.66%
50代	61.77%
60代	67.56%
70代以上	58.54%

出典：総務省ホームページ

公

職選挙法改正による選挙年齢の引き下げは、若者の選挙離れを食い止め、政治参加を促す、諸外国に基準を合わせるなどの理由で進められてきた。選挙権を与えられるという事は、政治的な事柄について、投票によって自分の考えを示すことができるということ。しかし、政治を考える機会が学校でも家庭でも少なかった人が、いきなり自分で考えて1票を投じることが出来るだろうか。選挙や政治は自分とは関係ない「遠い存在」。そう感じている人も多いのではないだろうか。

本来、政治、そして選挙は身近な物事を決める最も基本的な方法。私たちの生活も、これらの方法で決められたことの上に成り立っている。議員や首長などを取材したワカモノ記者も、話を聞くまでは「とっつきにくい」と口をそろえていた。しかし、実際に政治家の仕事内容を聞き、自ら知ろうとすることで、選挙や政治の世界が思ったより身近な存在と感じられたようであった。全ては、知ることから始まる。幅広い視野を持つことが必要だ。

引き下げ決定後、学校現場では「主権者教育」が一層進められるようになり、「模擬選挙」「模擬投票」などが市内でも授業に取り入れられるようになった。引き下げによって全国では新たに約240万人が有権者となり、投票率の向上や若年層向けの施策への反映も期待されている。

chapter 2

左から
藤井陸さん(高3)、大森愛夏さん(大2)、
奥田准教授、田中咲良さん(高3)、石黒桃子さん(大1)、本嶋涼さん(高3)



7月、新たな扉が開く
歴史が変わる参院選迫る



座談会 × 18歳が語る18歳の選挙権

選挙権年齢の引き下げを当事者はどう感じているのか。共愛学園前橋国際大と共愛学園高に通う18歳から20歳まで、5人に話を聞いた。

結果、3人は賛成、2人は反対。賛成派の大森さんは「若い人向けの政策が実現しやすくなるのでは」と話す。本嶋さんは「今のままでお年寄りの意見ばかり反映されてしまう」と懸念する。反対派の石黒さんは「同世代はニュースも見ない。友達と話していても、政治の話はほぼ出ない」と若者の政治への関心の薄さを語る。同じく反対の田中さんは「選挙や政治に対する知識が不足していると感じている。このままでは何も分からない状態で投票することになってしまう」と心配する。

「進学や奨学金など不安や悩みはたくさんある。けれど、今の状況は自分の意見が政治に反映されているとは感じられない」と田中さん。藤井さんは「今は、投票に行く人も政治家も年齢層が高め。自分たちとは別の次元のことという疎外感が若者を政治から遠ざけ、投票に行かず、政策も反映されないという悪循環



ワカモノ記者
取材レポート



奥田 柳太郎 さん

「政治家」というと近寄りやすいイメージがありましたが、実際に話してみると自分たちと同じ考えを持っていることも分かりました。まちへの熱い思いには本当に感激しました。



新井 有加 さん

自分よりも年下の子たちの考えを聞き、想像していたよりもしっかりとした考えや意見を持っていて正直驚きました。

私自身も政治に対する関心が高まり、取材をとおして大きな刺激となりました。



「遠い存在かどうか、自分たち次第だ」

「僕らも今の強い気持ちを持ち続けたいといけないうんだ」



共愛学園前橋国際大
奥田 雄一郎 准教授

青年心理学を中心とした現代社会の若者について研究している。「座談会に参加してくれた高校・大学生たちと直接目を合わせて話し、彼らの真剣なまなざしに前橋の未来は明るいなと感じました」。



環境を整えば、若者が政治を動かす日もそう遠くはないかもしれない。

環境に陥っていると思う。この流れを変えて、僕らを含めたみんなの意見が通る社会になったら」と現状と希望を語った。自分たちの身の回りのことやこれからのことをとても真剣に考えている18歳たち。コーディネートを務めた同大の奥田准教授は「道路や教育など、政治は本来身近なはずだが、若者たちはそう感じていない。もし、自分たちの意見が反映され、結果が出れば、若者の意識も変わるかもしれない。今の若者は、社会の問題に無関心なわけではなく、きっかけがないだけ。SNSなどを活用すれば、若者の社会参加は一気に進む可能性がある」と分析する。

みんなで目指す理想のまち

これまで選挙について取材してきた。若者の政治参加。18歳にとっても、それを迎え入れる側にとっても、手探りだ。座談会に参加した前橋国際大2年の大森愛夏さんと母親の裕美さんに改めて話を聞いた。前橋で学ぶという選択をした彼女の考えをもっと知ろうと思ったからだ。

「自分のやりたいことが学べるならとこの大学を選びました」と愛夏さん。この選択が人生に大きな影響があることを認識した上で、今の選択に納得している。母親の裕美さんは、「子どもだと思っていたけど、しっかり先のことを考えている」と成長に驚いたよう。「子どもには、自分の考えで生きてほしい。親の考えではなくて」。すでに自分の人生を決められる彼女なら選挙権を有効に使えるだろう。

18歳が政治参加することで、今後前橋はどう変わっていくのだろうか。理想のまち、それは立場や年代、その人の置かれている状況によって違う。若者の政治参加と前橋が目指すべき方向について、まちの声を聞いた。

chapter 3 18歳からの創生プラン

40's

大森 裕美さん 46歳・愛夏さん 20歳
共愛学園前橋国際大

裕美 まだ子どもだと思ったのに、娘は考えていましたね。弟はこの春から上京しました。自分の考えを尊重してあげましたが、事前にもあまり相談がなく、驚きです。18歳、大人でした。

20's

50's

大橋 慶人さん 56歳
千代田町二丁目

私の店舗のある中心市街地は高齢化が進んでいます。今は地方創生が叫ばれていますが、東京一極集中は続いています。若い人は大学進学で東京に行ってそこで就職してしまう。だから、地方に質の良い仕事をつくるのがとても重要だと思います。それは私たち大人が考えなければならないことです。民間も行政も協力してそういう環境を整えたいと思います。





70's

及川 清さん 72歳

前箱田町

私たち世代が元気過ぎたのかな

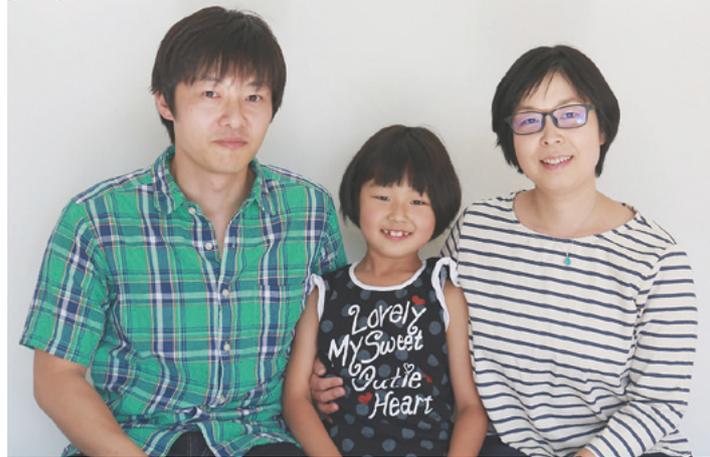
テレビなどの報道は娯楽や飲食関係が多いようです。生活しやすく、安全な日本だからでしょうか。それだけでは次の世代が心配です。今の若い人にも将来を考えてほしい。いろいろなことに興味を持って、そこから何を選ぶかが大切だと思います。政治や経済をきちんと学べる教育・家庭環境も必要で、それらが身近な存在になるといいと思います。

陽子 学校や地域が一体となった教育面の充実が必要だと感じます。夫婦共働きでも働きやすい環境がほしいです。今は触れ合っている世代に限られてしまっていて意見の両立は難しいと感じます。でも、高齢者でもすぐ子どものことを考えてくれている人もいます。だからいろいろな世代とうまく関わるのが大切だと思います。

試されているのは大人かも

賢也 何も知らずに選挙権だけが与えられた状態では、一定の人の情報しか知ろうとしないのでは。自分の考えで決めることの大切さを知ってほしいと思います。みんな意見を出し合って物事を決めるということの延長線上に選挙があることを伝えたいと思います。

30's



天宮 賢也さん 37歳・陽子さん 42歳

大友町二丁目

誰のために生きるのか

十人十色の意見。そんな多様な意見から少しでも多くの人が納得する結果を導くのが民主主義。本市は、これからの地方創生の取り組みを「県都まえばし創生プラン」としてまとめている。産業や金融、教育、メディアなど、さまざまな分野の専門家と市民が議論を重ね、導き出した方向性だ。大都会ではないが、医療機関が充実し、子育て教育環境に優れ、美しい自然が残る。長く住んで良さが実感できる前橋本来の魅力で勝負する。

しかし、理想の前には現実がある。少子高齢化と人口減少だ。特に20歳から24歳までの転出超過数は、平成26年度の現状値で251人。多くの地方都市同様、若い人が出て行く。前橋を再生するには、若い力が必要なのに。同プランでは、平成31年度までに、この転出超過数を118人にしようとしている。前橋創生は、若い世代の参加なしには語れない。

県都まえばし創生プランの鍵を握る、18歳の決断。

「自分のやりたいことが学べるならこの大学を選びました」。地元群馬に残り、前橋国際大に進学した大森愛夏さんの言葉だ。18歳の弟は目標のため、春から東京の大学へ進学した。都会へ出た若者が再び前橋へ戻るのか。そうしたいと思える魅力あるまちを私たちが創らなければならないだろう。人生の希望をかなえられるまちならば、若者は前橋を選ぶ。実にシンプルだ。



18歳の選択。まちのみんなで支えます。一人の夢はみんなの夢だ

未来はいつも 私たちの手の中

全てが完璧な理想のまちではないかもしれない。でも、前橋を、若者が夢を描き、かなえられる夢舞台にする。前橋創生、このまちは変革の中にいます。

終章 18歳の決断

前橋ビジョン 問 政策推進課 ☎027-898-6512

本市と、ジェイアイエヌ社長の田中仁さんが代表を務める田中仁財団が共同で進める前橋ビジョン策定プロジェクト。ドイツのコンサルティング会社「KMS TEAM」にブランド戦略を依頼、100年先を見据えた前橋の方向性を模索している。8月3日(水)、ヤマダグリーンドーム前橋でプランを発表する。



Little by little one goes far. Future is in our hands.



共愛学園高では生徒会長を務め、1年間のアメリカ留学も経験した田中さん。教育が彼女を支え、新たなステージへと導く。例え地元を離れても、故郷が支えになり、誇りになるようにしたい。

目標が外の世界にあるのなら、背中を押すのも故郷の役目。ずっと変わらないよさがまちにはあるから。



アメリカ留学で広い世界を知った、
今何をすべきか見えた気がします。

若者は前橋で夢を描けるか
多くの親にとって、いつまでもたっても子どもは子ども。今回のインタビューでもよく聞かれた。特に子どもが学生ならば、18歳で選挙権、20歳で成人といわれても、急にその日から大人と割り切れない。だが、責任感や子どもを大人にする。18歳で選挙権が与えられることで意識が変わり、それを成長の糧とし、劇的に変わる。そんな若者に今回の取材で出会うことができた。多様な課題を抱える現代。選挙権年齢が引き下げられるということが、必ずしも18歳だけの問題ではないことが取材から分かった。県都まえばし創生プランでも、前橋の子どもを前橋で育て、前橋で働ける場を創る。そのために行政、企業、教育機関などが連携していくことが柱だ。

行政だけが公共の担い手ではない。市内の大学は地元企業に優秀な人材を送りたい。企業も地元の学生が欲しい。ニーズは一致、前橋は今、急激に変わっている。少子高齢社会を迎える中で、18歳の政治参加が促進される。地方創生を叫ぶ前橋にとって、またとない大きなチャンスだ。しかし、これを好機にするには、若い人にとってもメリットがあるよう社会が受け入れ、何度も何度も若い世代にメッセージを発しなくてはいけない。「社会経験や人生経験が乏しい若者が、希望を見いだせるまち。それは多くの人にとって暮らしやすいまち」、そう信じて。「ここ前橋で共に歩んでいこう」と。

18歳の決断が、希望にあふれる選択であるように、前橋を創生する。

fin. 18歳、エールをあなたに

浴衣をまどつて

出掛けよう

7月7日(木)から10日(日)までの4日間、前橋の夏の風物詩「七夕まつり」が開催されます。



☎027-234-5109
 前橋商工会議所

前橋の夏を感じて

北関東最大級、今年で66回目の七夕まつり。美しい飾りが街を彩ります。家族や友人、恋人など大切な人と、浴衣を着てお出掛けください。前橋の夏を感じられますよ。



観光振興課 徳野 裕一

七夕まつり関連イベント			
期日	時間	会場	イベント
6月28日(火)~7月13日(水)	—	前橋駅北口ロータリー	小学生児童による短冊飾り
7月6日(火)~12日(火)	午前10時~午後7時 (12日は午後5時まで)	スズラン前橋店	七夕まつり児童絵画展
7月7日(水)~10日(日)	—	千代田通り、銀座通り	ばくとわたしの手作り七夕
	午前10時~午後5時	前橋プラザ元氣21	NHKふれあいプラザ~真田丸&放送タイムトラベル
7月9日(日)	午前11時~午後2時	中央イベント広場	ワンコインで手作り髪飾りを作ろう! (費用500円)
	午前10時~午後4時	前橋プラザ元氣21	ゆかた無料着付け
	午前10時~午後5時		こども広場
		立川町通り	短冊に願いを(前橋東照宮仮宮設置) 乗ってさわって体験しよう
7月9日(日)・10日(日)	午前10時~午後6時	立川町通り	県立女子大による竹飾り(短冊)コーナー
	午前10時~午後7時30分	中央イベント広場	ステージイベント
	午前11時~午後4時	立川町通り	前橋競輪PR、スピードチャレンジ
	正午~午後4時	前橋駅前けやき並木通り	七夕オープンカフェ・ころんとフェイスイベント
	午後4時~8時 (10日は午後1時~5時)	前橋駅前けやき並木通り	みんなで作る七夕飾り

「ゆかた」をキーワードにイベントも開催

詳しくは前橋観光コンベンション協会、前橋商工会議所のホームページをご覧ください。

期間中は、一部中心市街地が車両通行止めになり、歩行者天国に。なお、露店は8日(金)から出店します。

■ゆかたdeチョットお得サービス

期間中、浴衣を着て七夕まつりに行くと、ゆかたdeチョット

お得マップ掲載店でお得なサービスが受けられます。また、店舗を巡ると景品がもらえるスタンプラリーも開催。

■期間中の主なイベント

右表のとおり。

■無料おまつりバスを運行

日時 7月9日(土)・10日(日)、午前10時~午後9時

■運行区間 2 ヤマダグリーンロード

ム前橋第6駐車場~前橋テルサ前

■マイバスの路線変更・時間延長

まつり期間中は、銀座通りの

通行は国道50号へ迂回(うがひ)します。また、9日(土)・10日(日)は、運行を2時間延長します。

■臨時タクシー乗り場

日時 7月9日(土)・10日(日) 午前10時~午後9時30分

場所 前橋中央駐車場立川町通り側

■清掃ボランティアを募集

日時 7月9日(土)・10日(日)、午前7時~8時

集合場所 前橋中央駐車場

国保高齢・後期高齢・福祉医療の更新 有効期限は7月31日まで

国民健康保険高齢受給者証と後期高齢者医療被保険者証、福祉医療費受給資格者証の一部が有効期限に。ここでは、更新手続きなどをお知らせします。

☎ 国保の高齢受給者は国民健康保険課 ☎ 027-898-6249
後期高齢者医療・福祉医療については同課
☎ 027-898-6253

国民健康保険高齢受給者証・後期高齢者医療被保険者証

引き続き対象となる人には、新しい物を7月中旬に郵送。期限切れの物は市役所国民健康保険課、各支所・市民サービスセンターに返却するか、自分で破棄してください。



①国保の高齢受給者

70歳から74歳までの国保加入者の新しい高齢受給者証を世帯主宛てに郵送します。

■自己負担割合

同一世帯の国保高齢受給者の所得で判定。本年度の住民税課税所得が145万円未満は2割(誕生日が昭和19年4月1日以前の人は1割)、145万円以上は3割負担です。

●自己負担限度額の見直し

自己負担割合が3割で、表1のいずれかを満たす人は、申請で負担割合が2割(誕生日が昭和19年4月1日以前の人は1割)になります。



②後期高齢者医療の加入者

75歳以上の人か、65歳から74歳までで一定の障害があり、後期高齢者医療広域連合の認定を受けた人が対象。黄緑色の封筒で郵送します。簡易書留を希望する人は、7月8日(金)までに連絡を。なお、保険料の滞納状況により有効期間の短い被保険者証を交付する場合があります。

■自己負担割合

同一世帯の後期高齢者の所得で判定。本年度の住民税課税所得が145万円未満は1割、145万円以上は3割負担です。

●自己負担の割合を見直し

国保の高齢者受給者証や後期高齢者医療被保険者証に記載の自己負担割合が3割で、表2のいずれかに該当する人は、申請で負担割合が1割になります。



福祉医療費受給資格者証

重度心身障害者と高齢重度障害者の新しい受給資格者証は7月下旬に郵送。母子・父子家庭などの人は7月中に更新手続きをください。受給資格のある人には7月下旬に新しい受給資格者証を郵送。なお、今回は子ども医療の更新はありません。

■内容変更は届け出を

住所や氏名、加入する医療保険などが変わったら、14日以内に届け出を。また、本市から転出するときは、市役所国民健康保険課か各支所へ届け出し、受給資格者証を返却してください。

■新たな対象者は申請を

福祉医療費支給制度の申請は、市役所国民健康保険課か各支所で手続きしてください。また、県内からの転入で前住所地でも福祉医療費を受けていた人は、前住所地で発行する福祉医療費資格者証交付状況証明書も必要。詳しくは問い合わせください。

申請に必要な物 = <子ども(満15歳に達する日以後の最初の3月31日までの子)>保険証<母子・父子家庭など(満18歳に達する日以後の最初の3月31日までの子と母または父など)>①母または父の課税状況を証明する書類②本市に本籍がない人は戸籍謄本③保険証<重度心身障害者・高齢重度障害者>①身体障害者手帳(1級・2級)、療育手帳(A)、年金証書(障害年金1級)、特別児童扶養手当(1級)、IQ35以下を証明する書類のいずれか②保険証

表1 国保の高齢受給者 (収入は平成27年中)

条件1	同一世帯に70～74歳の人が本人のみで、その収入額が383万円未満
条件2	同一世帯に70～74歳の人が本人を含めて2人以上で、その収入合計額が520万円未満
条件3	同一世帯に70～74歳の人が本人のみで、その収入額が383万円以上あり、他に後期高齢者が1人以上いる場合、その人の収入合計額が520万円未満

表2 後期高齢者医療加入者 (収入は平成27年中)

条件1	同一世帯に後期高齢者が本人のみで、その収入額が383万円未満
条件2	同一世帯に後期高齢者が本人を含めて2人以上で、その収入合計額が520万円未満
条件3	同一世帯に後期高齢者が本人のみで、その収入額が383万円以上あり、他に70～74歳の人が1人以上いる場合、その人の収入合計額が520万円未満

朔太郎の人柄を感じて 貴重な直筆の手紙を展示

前橋文学館で特別企画展と講座を開催します。

☎ 前橋文学館 ☎ 027-235-8011

萩原朔太郎生誕130年記念・特別企画展

「心にふれる手紙展」

期日＝7月16日(土)～9月22日(木)

内容＝萩原朔太郎や北原白秋、室生犀星などの手紙を展示

費用＝一般300円、高校生以下無料（7月16日・18日・9月3日は観覧無料）

■心にふれる手紙展記念イベント・リーディングシアター「ラヴ・レターズ」

日時＝7月18日(月)午後2時

内容＝演劇プロデュースとろんぷ・るいゆ・中村ひろみさんと萩原朔美館長による、A・R・ガーニー作



前橋文学館
学芸員 小林 教人

意外な一面見つけて

企画展では朔太郎が送った直筆の手紙や、朔太郎宛てにきた物を展示。後輩への熱い言葉が並んだ手紙など、朔太郎の気遣いや温かい人柄に触れることができます。

「ラヴ・レターズ」のリーディングシアター

申し込み＝7月8日(金)から同館へ

■担当学芸員による展示説明会

日時＝7月23日(土)・8月6日(土)・9月10日(土)、午後2時～2時30分

申し込み＝当日会場へ直接

市政を知る機会に 前橋のこと一緒に考えませんか

市有施設等見学会（表1）と、市長が市民と直接語り合うタウンミーティング（表2）を開催。詳しくは問い合わせるか本市ホームページをご覧ください。

☎ 市政発信課 ☎ 027-898-6644

日時・会場・テーマなど＝下表のとおり

対象＝〈①市有施設等見学会〉自治会や学習グループなどの市内で活動する20～35人の団体、各1団体（抽選）〈②タウンミーティング団体〉主な構成員が市内在住・在勤・在学、開催当日に5人以上参加できる、構成員が50人以内の団体、5団体（各抽選）

テーマのうち、若者の就職支援は市内大学などに通学する学生、子育てしやすいまちづくりは子育て世代が対象）〈③タウンミーティング個人〉一般、先着50人

申込書の配布＝市役所市政発信課で。本市ホームページからダウンロードもできます

申し込み＝①は7月20日(水)までに郵送で。②は7月29日(金)（必着）までに郵送で。申込書に記入し、市役所市政発信課へ。または✉shiseihasshin@city.maebashi.gunma.jpで。③は7月29日までに同課へ



前橋文学館

市政を知る

表1 市有施設等見学会

日時	見学場所	テーマ
9月27日(火) 午前9時～正午	観光農園「あかぎおろし」	赤城の恵ブランド認証品の生産者を訪ねる（1房1,000円でぶどうの収穫体験ができます）
10月20日(木)	保健所、総合福祉会館	健康と福祉の拠点

※集合場所は抽選後に決定。

表2 タウンミーティング開催日程

対象	日時	会場	テーマ
団体	9月4日(日)午前9時30分～10時30分	総合福祉会館	若者の就職支援、子育てしやすいまちづくり、安全安心のまちづくり、これからの公共交通、前橋のまちづくり
	10月12日(水)午後1時30分～2時30分、同午後3時30分～4時30分	市役所	
	10月19日(火)午後1時30分～2時30分		
	11月2日(水)午前10時～11時※		
個人	9月4日(日)午前11時～正午	総合福祉会館	前橋のまちづくり

※は各団体の活動場所でも開催できます。

01 市民がまちを盛り上げる 前橋〇〇特区の企画を募集

問 まちなか再生室 ☎ 027-230-8866



9月22日(木)から11月5日(土)までの45日間、市民主体で45のイベントを行う、前橋^{まるまる}特区45DAYSを開催します。この特区で前橋を盛り上げる企画を募集。採用された企画には最大10万円を補助します。

対象＝本市をPRしたい個人や団体など、45組（選考）

応募要項・申込書の配布＝まちなか再生室で。同特区ホームページ (<http://ootokku.com/>) からダウンロードもできます

申し込み＝7月20日(水)までに郵送か直接。申込書に記入し、〒371-0022千代田町二丁目8-12・まちなか再生室へ

02 全国から作品が集まります 若い芽のポエム作品を募集

問 前橋文学館 ☎ 027-235-8011

全国の小中学生と高校生を対象にした詩のコンクール「詩のまち前橋若い芽のポエム」の作品を募集。小学生・中学生・高校生の各部に、美^み棹^{さお}賞（金賞）、銀賞、銅賞、佳作、入選を選び、表彰します。

対象＝小中学生・高校生

発表＝10月中に入賞者と入賞者所属校に通知

申し込み＝8月25日(木)までに郵送で。B4サイズ400字詰め原稿用紙2枚以内に縦書きで書いた自作の自由詩（1人1編、未発表の物）と応募用紙に



記入し、〒371-0022千代田町三丁目12-10・前橋文学館「若い芽のポエム係」へ



03 ゆったりくつろぎながら鑑賞 前橋花火は屋上テラス席から

問 ヤマダグリーンドーム前橋 ☎ 027-235-2000

8月13日(土)開催の花火大会を観覧できる、ヤマダグリーンドーム前橋の屋上テラス席を販売。各席とも駐車場1台と1人500円分の飲食券付きです。

種類・枠数＝〈①テーブル席A〉定員2人・3,000円 〈②テーブル席B〉定員3人・4,500円 〈③テーブル席C〉定員4人・6,000円 〈④テーブル席D〉定員5人・7,500円、各60枠（抽選）

申し込み＝7月20日(水)（必着）までに往復ハガキで（1種類につき1通）。住所・氏名・年齢・電話番号・種類を記入し、〒371-0035岩神町一丁目2-1・ヤマダグリーンドーム前橋へ

05 夏休みはエコを学ぼう 子ども消費生活教室

問 消費生活センター ☎ 027-230-1755

リサイクルと節約を生活で生かせるよう「夏休み子ども消費生活教室」を開催します。



教室・日時 = 〈①ガス管でリサイクル万華鏡&ペンダントを作ろう!〉8月1日(月)午前10時~正午
〈②エコ・クッキングでドライカレーときらきらフルーツゼリーを作ろう!〉

8月2日(火)午前10時30分~午後1時 〈③牛乳パックで大型えんぴつ立てを作ろう!〉8月3日(水)午前10時~正午

会場 = ①③は消費生活センター②は第三コミュニティセンター (総合教育プラザ内)

対象 = 小学生、先着各①③は20人②は15人

申し込み = 7月6日(水)午前9時から消費生活センターへ

06 日頃の成果を舞台上で発表 生涯学習フェスティバル

問 生涯学習課 ☎ 027-210-2198

生涯学習フェスティバルを開催。当日行われる市民のステージへの参加団体を募集します。



発表は舞台の出入りを含めて10分以内3曲まで。なお、8月2日(火)午前9時30分に説明会を開催。参加団体は必ず出席してください。

日時 = 8月27日(土)・28日(日)、午前9時30分~午後3時30分

会場 = 前橋プラザ元気21

対象 = 市内で活動している団体、56組 (抽選)

申込用紙の配布 = 前橋プラザ元気21内生涯学習課、各公民館・市民サービスセンターで。本市ホームページからダウンロードもできます

申し込み = 7月21日(木)までに申込用紙に記入し、生涯学習課へ直接

07 晴れの舞台を演出しよう 成人祝企画運営委員を募集

問 青少年課 ☎ 027-898-5872

成人祝のプログラム検討や式典運営を担う企画運営委員会の委員を募集します。

対象 = 平成8年4月2日~平成9年4月1日生まれの人で、9月下旬から来年1月までに8回程度開催される平日夜間の会議と来年1月8日(日)の成人祝当日に参加できる人、3人 (選考)

申し込み = 7月7日(木)~28日(木)に青少年課へ



01 初めての臨江閣別館改修 工事を間近で見られます

問 文化財保護課 ☎ 027-280-6511



創建以来、初めての大規模改修をしている臨江閣別館。この改修現場を公開します。

日時 = 7月16日(土)午前9時・同午前11時・同午後1時30分・同午後3時30分

対象 = 小1以上、各30人(抽選。小学生は保護者同伴)

申し込み = 7月12日(火)(必着)までに往復ハガキで(1通2人まで)。参加者全員の住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・希望時間(応募人数によっては別の時間へ変更してもらうこともあります)を記入し、〒371-0853総社町三丁目11-4・文化財保護課「臨江閣工事見学会係」へ

02 群馬ダイヤモンドペガサス 市民サクスデーを開催

問 群馬スポーツマネジメント ☎ 027-386-6088



地元群馬のプロ野球球団である群馬ダイヤモンドペガサスが、市民サクスデーを開催します。前橋市民球場で開催する4試合に、市内の小中学生と65歳以上、福祉施設入居者を無料で招待。その他の市民は、入場料が半額に。特典には免許証や保険証などの身分証明書の提示が必要です。また、ふれあいキャッチボールなどのイベントも実施します。

日時 = 7月15日(金)・17日(日)・8月7日(日)・9月3日(土)、午後6時(7月17日は午後1時)

03 前橋プラザ元気21 証明サービスコーナーが休止

問 証明サービスコーナー ☎ 027-210-2279

7月17日(日)は、機器メンテナンスで、前橋プラザ元気21証明サービスコーナーを休止します。



04 日本クラシック界屈指の才能 松田華音ピアノ・リサイタル

問 大胡シャンテ ☎ 027-283-1100

大胡シャンテで、松田華音ピアノ・リサイタルを開催します。



日時 = 7月17日(日)午後3時
曲目 = 組曲「展覧会の絵」(ムソルグスキー)など
費用 = 全席指定1,500円
申し込み = 同館へ

いきいき
まえばし人

藤岡 容子 さん・59歳

和紙で七夕飾りを制作
千代田町二丁目

子どもも大人も楽しめる七夕飾りを



13年前の店舗リニューアルをきっかけに毎年昔話や童話をテーマとした、趣向を凝らした七夕飾りを作っている。飾りの材料は店舗で扱う和紙やつや紙など。お金は掛けず、手間隙かけての制作だ。

「ただ見るだけでなく、子どもから大人まで楽しめるような、参加できる飾りを作りたいんです」

そのためにかくりや仕掛けの勉強もしたい、と話す藤岡さん。

手先を使う飾り作りには保育士時代の経験が生かされている。制作は夫婦含め5人がかり。テーマ選びと飾り作りは藤岡さんが中心で、仕掛け

は夫の一宏さんが担当する。3月頃から構想を始め、5月から2カ月半かけて制作。祭りの前日まで試行錯誤を繰り返す。飾るのは店舗の看板の上。取り付けも一苦労だ。

「楽しみにしてくれている人がいるのは、うれしい反面プレッシャーです。展示期間は短くても、祭りに来てくれる人へのおもてなしのために、とやっています。毎年やっとの思いで作っていますが、子どもの楽しそうな顔を見ると来年もまた頑張ろうと思っちゃうんですね」

今年も藤岡さんたち商店街の思いのこもった飾りが七夕祭りを美しく彩ることだろう。

赤城の恵ブランド
本格芋焼酎「赤城の恵」原酒



お酒は20歳になってから

群馬県卸酒販 ☎027-231-9156

自然豊かな赤城山麓の前橋で、生産者が妥協を許さず、手間を惜しまず作った赤城の恵ブランドの認証品。今回は「本格芋焼酎『赤城の恵』原酒」を紹介します。

遊休農地解消策として生産されたサツマイモを原料に、生産者やJA、酒卸業者、県、市などの協力で開発された本格芋焼酎「赤城の恵」。原料

本格芋焼酎「赤城の恵」原酒



原材料黄金千貫の生産者
横堀勇次さん

のサツマイモは、赤城山麓の良質な伏流水をたっぷり吸収し、丹精して育てられた「黄金千貫」という品種。でんぷん質が多く、芋焼酎の原料に適しています。

本格芋焼酎「赤城の恵」は平成21年から販売し、昨年からは原酒の販売も開始。アルコール度数は36度で原酒ならではのコクや香り、凝縮されたうまみを楽しめます。ロツクのほか、「前橋の天然水」で好きな濃さに割って飲めばよりまするやかな味わいに。

本格芋焼酎「赤城の恵」原酒は、1本720ミリットルで2,500円。600本の限定販売です。市内酒販店や量販店、農産物直売所などで購入できます。

クローズアップ CLOSE UP



上泉伊勢守を全国へ

剣聖・上泉伊勢守(信綱)を顕彰する新陰流流祖祭を6月12日、生誕の地である上泉町自治会館で開催。功績を伝える石碑の除幕式や、門弟による演武奉納などが行われ、「前橋の伊勢守を全国へ伝えるため、力を合わせましょう」と決意を新たにしました。



まちなかに新名所誕生

6月4日、まちなかに「伊香保おもちゃと人形自動車博物館・前橋別館1号館～3号館」がオープン。まちなかサロン、スズラン前橋店、北海亭で往年の名車や懐かしい玩具が見られます。新たな魅力が加わったまちなかにみんなで出掛けてみませんか。



満開のアジサイを堪能

6月19日に荻窪公園でアジサイまつりを開催しました。約1万6,000株のアジサイが咲き誇る中、郷土芸能の披露やスタンプラリーなどを実施。荻窪町の木村自治会長は「夜は蛸も舞います。この時季ならではの魅力を感じてもらいたいですね」と語りました。



お知らせ

送ります介護保険負担割合証

有効な認定を持つ全ての被保険者（8月1日現在）に、介護保険負担割合証を7月中旬に郵送します。介護サービスを利用する場合は費用負担割合は、所得に応じて1割か2割。8月以降に介護サービスを利用する際



市政ラジオ番組



MOWAVE. 84.5MHz

- 歴史再発見 前橋ルネッサンス 郷土の眠れる宝を紹介 20分番組 7/10(日)13:00 再放送は7/12(火)15:30
- まえばし情報ステーション 5分番組 [月~金] 7:54 [土・日] 9:44 再放送は17:54 再放送は13:54
- まえばしスクール通信 子どもたちによる学校紹介 20分番組 毎週日曜（7/10を除く）13:00 再放送は火曜15:30 7/17芳賀小 7/24桂萱中 7/31桃瀬小 8/7桂萱東小
- ラジオインフォメーションいきいき前橋 毎週木曜 9:54 4分番組



は、被保険者証とこの負担割合証を一緒に提示してください。 〇介護高齢課 ☎027-898-6157

道路変更案の閲覧と公聴会

都市計画道路3・3・83号朝倉玉村線の変更案の閲覧と、公聴会を実施します。

変更内容Ⅱ（延長）5, 850 ㄱから5, 890 ㄱへ（幅員の変更）27, 25 ㄱから25 ㄱへ（変更区間）朝倉町地内から下佐鳥町地内まで

閲覧期間Ⅱ7月8日(金)~22日(金)（土日曜・祝日を除く）

閲覧場所Ⅱ県庁都市計画課、前橋土木事務所（上細井町）、市役所都市計画課

公述申出書の提出Ⅱ公聴会で意見の発表を希望する人は、7月22日（必着）までに郵送で。住所・氏名・年齢・職業・原案についての利害関係、意見の要旨を書いた公述申出書を〒371-8570 大手町一丁目1-1 県庁都市計画課へ

□公聴会

日時Ⅱ8月2日(火)午後7時

会場Ⅱ上川淵市民サービスセン

□窓業務時間

本庁・支所・市民サービスセンター 元氣21証明サービスコーナー

8時30分~17時15分 10時00分~19時00分

差し押さえ不動産を公売

市が差し押さえた不動産を表のとおりインターネットで公売します。詳しくは本市ホームページをご覧ください。

公売期間Ⅱ8月2日(火)午後1時~9日(火)午後1時

申7月7日(木)午後1時~26日(火)午後11時にヤフー官公庁オークション(<http://koubai.auctions.yahoo.co.jp/maebashi2>)で

〇取納課 ☎027-898-6230

国民年金保険料免除は申請を

国民年金には、保険料納付が困難なときに、納付免除や納付猶予になる制度があります。本人か同一世帯の人からの申請が必要です。また、現在保険料の

公売不動産の概要（種別面積は登記簿による）

所在地	種別	面積	最低公売価格
女屋町	宅地 居宅	土地 526.24㎡ 建物 101.59㎡	650万円
田口町	宅地 居宅・店舗、倉庫	土地 723.00㎡ 建物 232.22㎡	900万円
小屋原町	宅地 居宅	土地 200.19㎡ 建物 82.80㎡	170万円
下佐鳥町	雑種地	土地 641㎡	930万円
元総社町二丁目	宅地 居宅	土地 150.09㎡ 建物 88.60㎡	490万円

免除などの承認を受けていて、継続申請をしていない人は、市役所市民課か各支所へ申請してください。

種類Ⅱ（免除申請）本人や配偶者、世帯主の前年所得に応じて保険料を免除（若年者納付猶予申請）学生でない30歳未満（平成28年7月分からは50歳未満）の人で、本人や配偶者の前年所得が一定額以下の場合に納付猶予（学生納付特例申請）学生で本人の前年所得が一定額以下の場合に納付猶予

〇市民課 ☎027-898-6254



総合教育プラザ

☎027-2300-9094

映像コンサートを開催します。

日時 7月15日(金)午後2時

対象 一般、先着112人

内容 落語・六代目三遊亭円楽

「禁酒番屋」「死神」

☎当日同館へ直接

前橋こども図書館

☎027-2300-8833

□絵本の読み聞かせイベント

イベント名・日時 ①おはなしの会

②土曜、午後1時30分

③2時〜④たこさんのおはなしや

7月21日を除く木曜、午前11時30分〜正午(③ブックスタート絵本引き換え&おはなし会)7月9日を除く土曜、午後1時〜3時(④赤ちゃん絵本のおはなし会)7月15日(金)午後1時30分〜2時30分(⑤はじめて絵本のおはなし会)7月24日(日)午前11時〜正午

対象 ③はブックスタート絵本引き換え対象の赤ちゃんと保護者

④⑤は1歳児までと保護者

□夏のこどもフェスティバルおはなし会

日時 7月16日(土)午前11時〜正午

内容 絵本、紙芝居の読み聞かせや歌、手遊びなど

□まえばし人形劇フェスタ

日時 7月17日(日)午前10時〜11時30分、午後1時〜2時30分

会場 前橋プラザ元気21内3階ホール

□牛乳パックでビックリ絵本をつくろう!

日時 7月26日(火)・27日(水)の2回、午前10時〜正午

会場 前橋プラザ元気21

対象 小学生と保護者、先着36人

☎7月8日(金)から同館へ

□読み聞かせボランティア養成講座(初級)

日時 8月1日(月)午前10時〜正午

会場 前橋プラザ元気21

対象 経験年数2年以内の読み聞かせボランティアこれから始めようとしている人、先着30人

☎7月8日(金)から同館へ

市立図書館

☎027-2244-4311

□小中高生ボランティアを募集

日時 ①図書館キッズ 7月29日(金)〜8月28日(日)の3回、午前10時〜11時(②サマーフレンズ)8月1日(月)〜5日(金)、午前10時〜11時30分と午後1時30分〜3時のうち5回以上

会場 ①は各分館 ②は市立図書館

対象 ①は市内の小5・小6、

先着各10人 ②は市内在住・在学

□図書作品展

期日 7月8日(金)〜28日(木)

対象校 桃川・総社・清里・勝山小、荒牧小みやま分校、六中、南橘中みやま分校

市長コラム
Mayor's Column

山本 龍

18歳以上の若者が有権者の仲間に加わりました。これまで私たちは、新しい世代を受け入れ、力を借りて、より良き社会をつくってきました。

明治維新も、そして、71年前の前橋空襲による焼け野原からの戦後復興もそうでした。時の流れに合わせ、社会の姿もその担い手とともに変わります。

しかし、社会には不変であるべき価値があります。家族という小さな社会でも、国という大きな社会でも・・・。

それは「他者への愛による相互扶助の心」です。この心を持って、ともにより良い社会をつくってまいりましょう。



HP
ようこそ市長室へ

の中学・高校生で7月25日(月)午前10時から的事前説明会に出席できる人、先着20人

費用 各300円(保険料)

☎①は各分館 ②は7月15日(金)までに市立図書館へ直接

児童文化センター

☎027-2244-2548

□7月のプラネタリウム

日時 ①平日 午後3時30分(土日曜・祝日) ②午前10時30分

③午前11時30分 ④午後1時30分 ⑤午後3時30分

内容 ①の火木曜と②④は星座のお話「双子の星」さそりとわしのけんか、①の水金曜と③⑤は天文学シリーズ「銀河の秘密」

□図書作品展

期日 7月8日(金)〜28日(木)

対象校 桃川・総社・清里・勝山小、荒牧小みやま分校、六中、南橘中みやま分校

グリーンドームを探検しよう

ドーム探検隊を開催。普段入れない特別エリアを案内します。

日時 8月7日(日)午前9時30分

会場 ヤマダグリーンドーム前橋

対象 小学生以上、先着30人

☎7月7日(木)〜22日(金)に同館

☎027-2351-2000へ

催し

土偶や埴輪を作ってみよう

森の考古学教室を開催します。

日時Ⅱ（土偶づくり）7月21日（木）・22日（金）〈埴輪づくり〉7月28日（木）・29日（金）〈勾玉づくり〉8月4日（木）・5日（金）〈鏡づくり〉8月11日（木）・12日（金）、午前9時～11時30分

対象Ⅱ小3～小6、先着各20人
会場Ⅱ大室公園管理事務所

申7月7日（木）～20日（水）に文化財保護課 ☎027-280-6511へ

前橋けいりんの開催口

期日Ⅱ（本場）7月16日（土）～18日（月）・8月5日（金）～7日（日）（会場外）7月7日（木）～18日（月）・25日（月）～8月2日（火）・5日（金）～7日（日）
岡公営事業課 ☎027-23512000

かようシネマとおや2シネマ

前橋プラザ元気21別館内シネマまえばしで無料の映画上映。
日時Ⅱ（①かようシネマ）7月12日（火）・19日（火）、午後1時（②おや2シネマ）7月12日（火）・19

日（火）、午後3時
対象Ⅱどなたでも、①は先着各100人②は先着各50人
内容Ⅱ①は「黄昏」②は「インツプ物語」

岡にぎわい商業課 ☎027-210-2273

スポーツ

ヤマト市民体育館前橋

☎027-265-0900

小学生バドミントン

日時Ⅱ7月26日（火）～30日（土）、午前10時～正午
対象Ⅱ小3～小6、40人（抽選）

費用Ⅱ1,000円

申7月15日（金）（必着）までに往復ハガキで。教室名・住所・氏名・学年・電話番号を記入し、〒371-0816上佐鳥町460-7・ヤマト市民体育館前橋へ

その他の施設

宮城体育館

中学生向けスポーツ

日時Ⅱ（①中学生卓球）7月26日（火）・27日（水）の2回（②中学生バレーボール）8月2日（火）・3日（水）の2回（③中学生剣道）8月16日（火）・17日（水）の2回、午前9時～午後4時

高崎だより



《ヨーギーボール》
2014場枝・発泡スチロール

身近な素材を使ったアート

高崎市美術館で、企画展「森竹巳の百均造形 みづかなモノでおもしろアート」を開催します。100円ショップなどで手に入る身近な素材を使った作品、約90点を展示。ギャラリートークやワークショップも開催します。

日時＝7月7日（木）～9月4日（日）、午前10時～午後6時（月曜と7月19日（火）を除く。金曜日は午後8時まで。7月18日（月）は開館）

会場＝高崎市美術館（八島町）
観覧料＝一般500円、高校・大学生300円

岡同館 ☎027-324-6125

対象Ⅱ市内在住の①は中1・中2②③は中学生、先着各150人
費用Ⅱ各400円
申①は7月15日（金）②③は各開催日初日の1週間前までに同館 ☎027-283-8735へ

王山運動場

小学生陸上（夏季短期）

日時Ⅱ8月2日（火）～5日（金）、午前9時30分～11時30分
対象Ⅱ小3～小6、30人（抽選）

費用Ⅱ500円

三俣テニスコート

小・中学生ソフトテニス

日時Ⅱ7月30日～8月6日の土日曜3回、午前9時～正午
対象Ⅱ小4～中3、80人（抽選）
費用Ⅱ500円

スポーツ大会情報

●フォークダンス（7月31日（日）、ヤマト市民体育館前橋）

●水泳競技（8月7日（日）、大渡温水プール）

詳しくはヤマト市民体育館前橋（☎027-265-0900）に問い合わせるか、本市ホームページをご覧ください。

申以上の2つは7月15日（金）（必着）までに往復ハガキで。教室名・住所・氏名・学年・電話番号を記入し、〒371-0816上佐鳥町460-7・ヤマト市民体育館前橋（☎027-271-6510900）へ

老人福祉センター

65歳未満は要入場料(ふじみは60歳未満)

他にもイベントがたくさん。詳しくは各館へ問い合わせてください。

しきしま ☎027-233-2121

■みんなでフラダンス

日時=7月11日・25日の月曜2回、午後2時~3時

対象=一般、先着30人

☎7月4日(月)から同館へ

ひろせ ☎027-261-0880

■苔玉作り教室

日時=7月27日(水)午後1時30分

対象=一般、先着20人

費用=1,000円

☎7月7日(木)から同館へ

おおとも ☎027-252-3077

■紙バンドでバッグづくり

日時=7月25日・8月1日の月曜2回、午後1時

対象=一般、先着15人

費用=300円

☎7月11日(月)から同館へ

かすかわ ☎027-285-3801

■クラフトバッグ作り

日時=7月25日・8月1日の月曜2回、午後1時

対象=一般、先着15人

■ベビーのリラックスサロン

日時=7月20日(水)午前10時30分

☎以上の2つは7月11日(月)から同館へ

ふじみ ☎027-288-6113

■ママとベビーのリラックスサロン

日時=7月15日(金)午前10時30分

会場=富士見保健センター

☎7月7日(木)から同館へ

ザスパが健康教室開催します

ザスパクサツ群馬が「健康づくり教室in前橋」を開催します。

日時=8月3日~24日の水曜4回、午前10時~11時30分

会場=ヤマト市民体育館前橋

対象=60歳以上、先着30人

☎7月25日(月)までに草津温泉フ

ットボールクラブ ☎027-251-2350へ

講座・教室

勤労女性センター

☎027-230-9098

特別講座を開催します。

日時=①プリザーブドフラワー(生花を加工し長期間楽しめ

る花アレンジ)~8月3日・17

日の水曜2回(②ひめトレ(専

用具による骨盤底筋エクササイ

ズ)~8月8日・22日の月曜2

回、午後6時30分~8時30分

対象=勤労女性(市内在住か在

勤)、①は15人②は20人(各抽

選)

費用=①は3,500円②は1,000円

その他=事前予約で3歳以上の

未就学児の託児ができます

☎7月14日(木)(必着)までに往

復ハガキで。講座名・住所・氏

名・職業・電話番号・託児希望

の場合は子どもの人数・性別・

年齢を記入し、〒371-000

35岩神町三丁目1-1・総合

教育プラザ内勤労女性センターへ

前橋テルサ

☎027-231-3943

フィットネス&カルチャース

クールを開催します。

講座名・期日=①パソコンで

ゆっくり学ぶ!ワード初級講座

7月13日~9月21日の水曜10回

②パソコンでゆっくり学ぶ!

インターネットとエクセル講座・

③仕事に使える!ワード&エク

セル初級(夜間)~7月14日~

9月29日の木曜10回④ハーブ

のアロマオイルで作ろう!肌に

やさしい防虫・蚊よけ~7月10

日(日)⑤ボイストレーニング入

門~7月16日(土)

☎同館へ

夏の食中毒予防を学ぶ

食品安全講演会「食の安心と安全」を開催。過去に発生した

食中毒を参考に、原因食品や原

因微生物の特徴を解説します。

日時=7月29日(金)午後2時~3

時40分

会場=総合福祉会館

講師=東京家政大教授・森田幸

雄さん

☎7月22日(金)までに衛生検査課

☎027-220-5778へ

16歳未満の映像機操作が学べます

16歳未満の映像機操作技術認定講習会

を開催。教育メディア総論や16

歳映像機操作などを学びます。

終了後には、県共通16歳映像

機操作技術認定証を交付します。

日時=7月23日(土)午前9時30分

~午後3時

会場=総合教育プラザ

対象=市内在住・在勤・在学の高

校生以上、先着20人

☎7月4日(月)~15日(金)に同館☎

027-230-9094へ

講座・教室

NPOの自立学ぶセミナー

「NPO法人等非営利団体の自立と社会的起業」をテーマにセミナーを開催。この講座は、まえばし地域活動ポイント制度の対象です。

日時 7月29日(金)午後6時30分～8時

会場 前橋プラザ元気21内市民活動支援センター

対象 市民活動をしているか関心がある人、先着30人

7月23日(土)までに同館 ☎027-210-2196へ

ふれあい体験教室

伝統芸能を気軽に体験できるふれあい体験教室を開催します。

粕川詩吟

日時 7月13日(水)・20日(水)・27日(水)、午後6時～9時

会場 粕川公民館

対象 一般、先着各5人
当日会場へ直接

剣舞

日時 8月10日～9月28日の水曜8回、午前9時30分～11時30分

会場 前橋プラザ元気21

対象 一般、先着15人(中学生

以下は親子同伴)

日本舞踊

日時 8月20日(土)～9月25日(日)の土日曜5回、午後2時～3時

会場 第二コミュニティセンター(前橋保健センター内)

対象 小1～中3、先着10人
用意する物 浴衣、帯、扇子、足袋

日本舞踊は7月27日(水)、日本舞踊は7月29日(金)までにハガキで。

教室名・住所・氏名(ふりがな)・学校名・年齢・電話番号・着物

などの貸し出し希望者は身長を記入し、〒371-0805南

町三丁目62-1・市民文化会館内市文化協会「ふれあい体験教室係」(☎027-221-43

21)へ

ひざの痛みを軽減しよう

「ひざ痛予防教室」を開催。日常の生活動作を見直し、膝の痛みを予防・改善するためのプログラムを行います。

日時 7月29日～9月23日の金曜7回、午後1時30分～3時30分

会場 総合福祉会館

対象 医師から運動制限をされていない65歳以上、15人(抽選)

7月14日(木)までに介護高齢課 ☎027-898-6133へ

7月の各種無料相談

相談名・問い合わせ	日時	会場	相談名・問い合わせ	日時	会場
法律相談 ☎027-898-6100	火曜、午後1時～4時(予約は前週の木曜、午後2時から電話で)	市役所市民相談室	登記相談 ☎027-898-6100	7月8日(金)午後1時～4時 8月5日(金)午後1時～4時	市役所市民相談室
	7月8日(金)午後1時～3時	上川淵市民サービスセンター	公証相談 ☎027-898-6100	7月11日(月)午後1時～4時	
	7月12日(火)午後1時～3時	かすかわ老人福祉センター	人権相談 ☎027-898-6100	7月15日(金)午後1時～4時	
行政相談 ☎027-898-6100	7月19日(火)午後1時～3時	宮城支所	行政書士相談 ☎027-898-6100	8月1日(月)午後1時～4時	前橋保健センター
	7月20日(水)午後1時～4時	市役所市民相談室	成人のための月いち健康相談 ☎027-220-5708	7月29日(金)午前9時～11時	
	7月22日(金)午後1時～3時	南橋市民サービスセンター	精神科医によるこころの相談 ☎027-220-5785	7月13日(水)・27日(水)、午後1時30分～3時(各予約制)	市保健所
	8月3日(水)午後1時～3時	富士見支所	若者のこころの相談 ☎027-220-5785	7月19日(火)午後1時30分～3時(予約制)	
	8月5日(金)午後1時～3時	東市民サービスセンター	就労相談 ☎027-231-3211	火曜～土曜、午前10時～午後4時	前橋テルサ
			心配ごと相談 ☎027-237-5006	月曜～金曜、午後1時～4時	総合福祉会館
			外国人相談(英語・中国語・ポルトガル語・スペイン語) ☎027-243-7788	月曜・午後1時～5時、木曜・午前9時～午後1時	市役所外国人相談窓口

人権標語

新田小6年 鈴木美和さん

思いやり

幸せ広がる

やさしい学校

※市民相談(☎027-898-6100)、DV・セクハラ相談(☎027-898-6520)、家庭児童相談(☎027-223-4148)、母子家庭相談(☎027-220-5701)、女性相談(☎027-220-5700)は午前8時30分～午後5時15分。教育・青少年相談(☎027-230-9090)は月曜～金曜の午前9時～午後7時、土曜は午前9時～午後5時。就学に向けての相談(☎027-210-1234)は月曜～金曜の午前9時～午後5時。自殺予防「群馬いのちの電話」(☎027-221-0783)は午前9時～午前0時。

健康手帳 プール熱(咽頭結膜熱)

前橋市医師会 羽生田 直人

咽頭結膜熱はアデノウイルスによる感染症。プールを介して流行することがあるため、プール熱とも呼ばれます。発熱やのどの痛み、結膜炎などの症状が3日から5日間程度持続。夏季に大きな流行があり、6月頃から徐々に増加し、7月から8月にピークとなります。

特別な治療法はありませんが、ほとんどは自然に治ります。ただし、身体の症状や眼の症状が強い場合には、症状を抑える治療(対症療法)が必要になることもあるので、医療機関を受診しましょう。

予防対策としては、感染者との接触を避け、うがい、手洗いをするのが大切。家庭でも、タオルなどは必ず別のものを使用しましょう。プールを介しての流行に対しては、水泳前後のシャワーが有効です。

咽頭結膜熱にかかると、症状が治まった後でも2日を経過するまでは出席停止に。出席しても大丈夫かどうかは、学校医やかかりつけ医と相談してください。

心配な人はかかりつけ医などで相談してください。

いつかのために今学ぼうAED

AED(自動体外式除細動器)の取り扱いや応急手当を学ぶ上級救命講習会を開催。いざというときのための知識を身に付けます。

日時 7月24日(日)午前9時～午後6時

会場 消防局

対象 市内在住か在勤の中学生以上で、3年以内に普通か上級救命講習を受講した人、先着30人
 申 7月12日(火)・13日(水)に消防局
 警防課 ☎027-2220-4513へ

税

7月の相談窓口は第4日曜に

平日に来庁できない人のために開設する納税相談窓口。7月は第4日曜に開設します。

日時 7月24日(日)午前8時30分～午後4時

会場 市役所収納課

☎027-898-6233

その他の情報

市町村振興宝くじ

7月6日(水)から29日(金)まで、市町村振興宝くじ(サマージャンボ宝くじ・サマージャンボミニ)

ンボ宝くじ・サマージャンボミニ(27,000万)が発売されます。当選最高額は1等と前後賞を合わせて7億円。この宝くじの収益金は市町村のまちづくりなどに使われます。

□ 公民館運営審議会の傍聴
 日時 7月7日(木)午後1時30分～3時

□ 教育委員会定例会の傍聴
 日時 7月20日(水)午後1時

健康

健康テレホンサービス

☎027-234-4970

健康相談と原稿検索がインターネットでも利用できます。アドレスは<http://www.rainj.com/kenko/>です。また、今月の直接相談タイムは休止します。曜日・内容 7月(月曜) 赤痢・パラチフス(火曜) ガン対策の心構え(水曜) こどもの夜泣き(木曜) 女性に冷えは大敵?(金曜) 乳腺の炎症(土日曜) しみ・ソバカスの悩み

休日当番医

休日当番医は市医師会ホームページに掲載 <http://maebashi.gunma.med.or.jp/>

	内科				外科		婦人科	耳鼻科	眼科
7月3日(日)	中田 クリニック (児内) 箱田町 ☎027-251-1360	老年病研究所 附属病院 (内) 大友町三丁目 ☎027-253-3311	永島内科医院 (内) 三俣町二丁目 ☎027-232-6435	遠藤内科医院 (内児) 野中町 ☎027-261-3711	前橋脳外科 クリニック (脳外) 東片貝町 ☎027-221-8145	柳田整形 外科医院 (整) 昭和町三丁目 ☎027-234-3260	いとうレディース クリニック (産婦) 朝倉町 ☎027-290-3531	みうら 耳鼻科医院 (耳鼻) 広瀬町三丁目 ☎027-266-7023	羽鳥眼科 (眼) 天川町 ☎027-243-3711
7月10日(日)	たむらこども クリニック (児) 西片貝町三丁目 ☎027-289-0555	山王医院 (内) 山王町二丁目 ☎027-266-5410	町田内科 クリニック (内) 茂木町 ☎027-280-2800	青山医院 (内児) 古市町 ☎027-251-2861	富沢脳神経 外科内科医院 (脳外) 下小出町二丁目 ☎027-234-3488	深沢整形外科 (整) 西片貝町三丁目 ☎027-220-5277	*産科婦人科 松原医院 (婦) 高崎市新保町 ☎027-353-4103	耳鼻咽喉科 やまぐち医院 (耳鼻) 高崎市柴崎町 ☎027-353-5473	あかばね 眼科 (眼) 高崎市上並榎町 ☎027-388-9111
7月17日(日)	由上 小児科医院 (児) 日吉町一丁目 ☎027-231-3646	定方医院 (内) 亀里町 ☎027-265-0345	前橋北病院 (内) 下細井町 ☎027-235-3333	やました 内科医院 (内) 亀泉町 ☎027-212-0148	あべ クリニック (整) 富士見町原之郷 ☎027-288-9511	中嶋医院 (外) 小屋原町 ☎027-266-1601	バルフィーユ井 レディースクリニック (産婦) 南町三丁目 ☎027-223-3114	斉藤クリニック 耳鼻科 (耳鼻) 日輪寺町 ☎027-235-8880	ひまわり眼科 (眼) 青柳町 ☎027-230-1230
7月18日(月)	栗林 小児科医院 (児) 平和町二丁目 ☎027-231-7114	福音堂 栄光診療所 (内) 駒形町 ☎027-266-6188	斎藤内科 泌尿器科医院 (内) 上小出町二丁目 ☎027-231-1069	前橋プライマリ 泌尿器科内科 (泌内) 上佐鳥町 ☎027-289-4651	掛川医院 (外内) 総社町二丁目 ☎027-251-0415	せせらぎ病院附属 あさくら診療所 (整) 朝倉町 ☎027-265-6522	*高崎市夜間休 日急病診療所 (婦) 高崎市高松町 ☎027-381-6119	耳鼻咽喉科 貴船クリニック (耳鼻) 高崎市井野町 ☎027-363-7110	下之城眼科 クリニック (眼) 高崎市下之城町 ☎027-386-4149
7月24日(日)	ふかさわ小児 科医院 (児) 大友町一丁目 ☎027-256-7117	五十嵐医院 (内) 富士見町原之郷 ☎027-288-2026	おない医院 (内) 樋越町 ☎027-283-5755	松山医院 (内) 本町一丁目 ☎027-289-2121	整形外科 とくまクリニック (整) 総社町総社 ☎027-254-2611	太田医院 (外) 紅雲町二丁目 ☎027-221-3368	横田マタニティー ホスピタル (産婦) 下小出町一丁目 ☎027-219-4103	田中耳鼻 咽喉科医院 (耳鼻) 大手町二丁目 ☎027-221-6431	宮久保眼科 (眼) 荒牧町二丁目 ☎027-234-3511

上表の各診療時間は午前9時～午後6時。

* 7月10日・18日の婦人科は正午まで。午後1時～6時は産科婦人科館出張佐藤病院(高崎市若松町☎027-322-2243)で診療。

夜間・ 救急など	夜間急病診療所 ☎027-243-5111 朝日町四丁目9-5 内科と小児科 午後8時～午前0時 救急病院案内(24時間体制) ☎027-221-0099 ※メモの用意をしてから連絡してください。	歯 科	歯科医師会休日診療所 ☎027-237-3685 岩神町二丁目19-9 日曜・祝日、午前10時～正午・午後1時～3時
		薬 局	市薬剤師会会営薬局 ☎027-223-8400 紅雲町一丁目2-15 日曜・祝日、午前9時～午後5時

接骨院・整骨院の休日当番

7月3日(日)	神尾接骨院(茂木町)☎027-283-2932	阿部接骨院(荒口町)☎027-268-3757
7月10日(日)	上泉接骨院(上泉町)☎027-231-2226	わたなべ接骨院(富士見町時沢)☎027-288-9996
7月17日(日)	前橋東洋医学専門学校附属接骨院(新前橋町)☎027-253-1205	ハート接骨院(荒口町)☎027-289-4980
7月18日(月)	こばやし接骨院(六供町)☎027-223-1421	風香整骨院(光が丘町)☎027-280-6178
7月24日(日)	おおさわ接骨院(鳥取町)☎027-269-7255	須藤接骨院(下大島町)☎027-266-9478

広告

広告内容に関する質問などについては、広告スポンサーに直接お問い合わせください。

外壁塗装で住まいをリフレッシュ

太陽光発電の設置工事も同時に施工可能。
真夏のクーラー代も安心、余った電気は売電できます。
提携のソーラーローンで安心の自社施工 **自己資金0円で設置可能**
ご相談・お見積は無料です。お気軽にお電話ください！

美しい住環境を造る
河島塗装株式会社
027-221-4626 FAX:027-221-4623

月～金 9:00～18:00
土曜日 9:00～15:00
群馬県前橋市紅雲町2-6-10

空き家でお困りになってませんか？

売ろうにも高く売れないしね... 解体したら税金が上がるし... 困ったなあ...
リフォームして貸すのは面倒...
リフォーム費用が高すぎる!

私たちが代わって **売ります。空家住宅。**
不動産割賦売買支援制度

皆様の悩みを解決致します!
0120-12-7436

一般社団法人 群馬県住宅建設連合会
群馬県前橋市元総社町850-4
Tel.027-289-5443 Fax.027-289-5444
建設業許可番号/群馬県知事 許可(般-27)第23556号 宅建業免許番号/群馬県知事(1)第7344号

大切な年金のお受け取りはJA前橋市へ!!

笑顔と信頼 広げよう「ありがとう」の気持ち!
JAは地域のくらしを応援します。

◇JA前橋市年金受給特典◇
・お誕生日プレゼント
・ちよきんぎょ年金定期(金利上乘せ)
詳しくはJA前橋市各店舗へ

JA前橋市
〒379-2161 前橋市富田町2400-1
☎027-261-3000
http://www.jagunma.net/maebashi/

結婚したい方!

安心・安価で婚活サポート!!
年間成婚実績100組目標 市民特典あり
確実個人紹介 自宅でも自由選考可

市民婚活サポート無料相談会 予約不要
毎週土・日開催!!

※ご両親様からの相談・出張相談・レクチャーも受付中

良縁アクティヴ HPリニューアルしました!!
0120-52-2508 E-mail:maebashi@youen-actv.jp
前橋市前橋町18-29 Kビル2F ①12:00~21:00 ②木曜 URL:http://www17.plala.or.jp/ryou-en/

【50歳からの相続塾前橋南町校】

6月1日開校!相続にまつわることを各種専門家と共に勉強できる「相続塾」が市民文化会館北側に開校致します。
弁護士・税理士・司法書士・FPによる無料の勉強会です!

勉強会は7月より開催致します!詳細は下記HPを御覧いただくか、お電話にてお問合せください。

相続塾HP【50歳からの相続塾前橋南町校】で検索【www.s-j-m-minami.com】

50歳からの相続塾 前橋市南町3-42-3 市民文化会館北側
Tel.027-212-2288

M-wave. 84.5MHz

ラジオCMでイメージUP
027-212-1510
開局5周年

人と人をつなぐ人の声

建物解体工事

木造住宅・鉄骨建物・倉庫工場事務所 **見積無料**
ご一報次第参上致します。

○丁寧な仕事で喜ばれております
○一般の価格より安くできます
○建築業者様の問合せも歓迎です

電話 027-251-0045 平成土地建物株式会社
携帯 090-4818-4206 前橋市大友町2丁目5番地4号
FAX 027-255-5857

ご不要な車、バイク即日現金買取ります!

■買取参考価格(リサイクル券込み)
軽自動車 ¥8,000~
普通自動車 ¥12,000~
原付(125cc以下) ¥1,000~
オートバイ(125cc以上) ¥3,000~

低年式車でもOK!
事故車でもOK!
車検切れでもOK!
不動車でもOK!

0円以上の買取保障致します。
引取り、廃車料金一切頂きません。

エンジンが付いている物なら何でも買取致します。
まずはお電話下さい!!

HIRAYAMA Works 店舗 050-5881-8473
〒371-0005 群馬県前橋市堀之下町471 携帯 080-4856-5881

運転免許は前教で!

グリーン Eco 教習
Green Eco

高齢者講習予約受付中
お気軽にお電話下さい

普通車・中型車・大型車・二種(普通・中型・大型)
小型二輪・普通二輪・大型二輪・けん引車・大特

Mae-Kyo
http://www.maebashi-driving-school.co.jp

国道17号群馬大学荒牧キャンパス入口 前橋自動車教習所
前橋市関根町二丁目1番地18 ☎0120-489250

前橋総合卸売市場 だんべえ市

7/23 土 午前9時~ 売り切れ次第終了
月1回、消費者が市場で買い物ができる「だんべえ市」を開催します。

即売品目 水産物・マグロ・果実・野菜・精肉(国産和牛・県内産豚肉)・一般食料品・菓子・漬物・生花・米・鶏卵

今後の開催日 8月27日(土)午前9時~売り切れ次第終了(第4土曜日)

前橋市ホームページ バナー広告より ご覧いただけます
TEL.027-261-3311(前橋市東片貝町398)

前橋のまちかどから



MACHIKADO REPORT

蛍の舞が光り輝く初夏の夜

田口町



田口町で6月11日と12日にほたる祭りを開催しました。会場では多くの屋台が並び、幼稚園児の遊戯や和太鼓演奏などが行われ大にぎわい。伊能自治会長は「今年は蛍がととも多く、皆さんに感動してもらえてうれしい。文明が発達するにつれて蛍を増やすのは難しくなりますが、これからもみんなで力を合わせ、ほたるの里を守っていきたいです」と力強く話しました。

元気まえばしっ子



2歳になる子を紹介しています。



めい 野田 芽生ちゃん
文京町一丁目



奈良 リアムちゃん
元総社町



さほ 入澤 咲帆ちゃん
青梨子町



しょうたろう 小林 彰太郎ちゃん
二之宮町



ゆり 北爪 優莉ちゃん
大胡町



ともや 鈴木 智也ちゃん
池端町

※平成26年12月2日～平成27年4月1日生まれの子の募集記事は、9月1日号に掲載予定です。

編集後記



下田

今号では18歳の決断・選挙権を特集。私も18歳で大事な決断をした身。取材中、あの頃たくさん悩んだことを思い出しました。でも、自分で決断して、

前橋に残って良かったと思っています。私は今回が人生初選挙。若者が動くことで、みんなが暮らしやすいまちになると信じて、自分で決めて投票します。

「今年こそは!!」
と思っているが、塗替えリフォームで大切なお金を無駄にしたいとお考えの方へ

創業16年!ただ今**3,443棟**施工の**外壁塗装専門店**です!

お見積り無料
お任せください
戸建住宅の
塗装工事

安心の
全額返金
保証!!

省エネ塗装
3年連続
施工実績
日本一

在籍塗装
職人数23名
群馬県
No.1

平成27年度
前橋市
産業振興
社会貢献企業
受賞!

「まずはいくらかかるの?」
お見積りだけ大歓迎!

※1…塗料メーカー「アステックペイントジャパン」における単店舗部門3年連続施工実績調べ

塗り替え専門店ならではの 手塗りで丁寧! 外壁塗装 まるごと安心パック	シリコン ※近所の定番断然お得なスタンダードプラン スタンダードプラン 長持ち期間10年 (7年保証付) 58万円 ~	断熱ガイ 冬あたたかく、夏涼しい。光熱費が大幅に節約可能! 室内快適エコプラン 長持ち期間12年 (7年保証付) 76万円 ~	プラチナ 断熱アスチック 優れた防水性・超耐久性に加え通気効果も抜群 ひび割れ防水プラン 長持ち期間15年 (10年保証付) 83万円 ~
---	--	--	--

目安として約30坪外壁100㎡(建物)想定足場・外壁塗装(3回塗り) 軒天塗装 雨樋塗装・破風板塗装を含む

住まいの塗替え・省エネ塗装のプロ集団
株式会社 ミヤケン

0120-286-440
電話受付時間: 8:30~20:00

WEB ミヤケン 塗装 検索

住所 前橋市西片貝町 4-22-3

広告内容に関する質問などについては、広告スポンサーに直接問い合わせてください。



この広報紙は再生紙を使用。
不要の広報紙はリサイクルへ。



表紙の写真中央に飾られている輪貫は旧前橋藩主・松平家の馬印。
107年前に本市の市章に制定されました。